

放射能DVD学習会に21人

内部被爆の危険性を指摘

「放射能から子どもを守る沼田の会」は8月11日、利根中央病院研修棟で「内部被ばくを生き抜く」DVDを視聴する学習会を開催し、21人が参加しました。



DVDをみた参加者の感想では、「時間がたつと風化してしまいがちだが、学習するとやっぱり真剣に取り組んでいかなければならないと改めて思う」「この地域でも甲状腺がんの危険性があるので、いっそう取り組んでいく必要がある」など、被爆をできるだけ少なくする取り組みや、子ども達の「甲状腺検査」を病院や自治体に求めていく取り組みをすすめていこうという方向が確認されました。また、8月22日に下記のような「考えるつどい」が計画されていることが紹介されました。

**放射能汚染
利根沼田で育つ 8/22 (水)pm7:00~
子供達の健康について
いっしょにかんがえてみませんか？**
会場：沼田市中央公民館 第一講義室

住宅リフォーム助成増額へ

今年度からはじまった「住宅リフォーム助成制度」は、申し込みが多く、当初予算がいっぱいになり、補正予算を追加することになりました。追加分は、当初予算の半分程度です。市民のみなさんの利便性の向上とともに、地域経済活性化にもつながりますので大いに活用しましょう。

お詫びと訂正

先週号での『「沼田まつり」の実施方法など沼田市長を委員長にして「検討委員会」を設置して』という記事のうち「沼田市長を委員長」は、「横山公一さんを委員長」が正しいので、お詫びして訂正させていただきます。

どうなる？グリーンベル21 「沼田マルシェ」開店準備へ！

13日の新聞折り込みで、『今秋、「沼田マルシェ」開店！！』というチラシが配布されました。それには、『「沼田マルシェ」はグリーンベル21(旧サティ)跡において開業準備を開始します』と書いてあります。また、チラシには、「沼田マルシェ」開業準備モニター募集とか、開業スタッフ募集とか、テナント募集などあり、詳細が説明されており、連絡先も明記されています。



市産業振興課に問い合わせたところ、今のところ市では正式に説明を受けていない、グリーンベル21を管理している沼田都市開発株式会社(沼田市が1億2千万円出資している第3セクター)にも詳細な説明がされていないようなので、これから調査してみる。というようなことでした。

グリーンベル21の約85%は、三井生命から権利譲渡を受けた「メドテックインベストメントII」という会社が所有しており、従来はビル全体の管理は沼田都市開発が請負ってきたが、メドテックは自社所有分を直接管理にして営業を展開しようとしているようです。現在、メドテックと沼田都市開発は裁判で争っています。

09年、農林水産省の支援によりはじまった「マルシェ・ジャポン」=都市住民参加型の市場(マルシェ)という事業がありますが、それとの関連はないようです。いずれにしても、死に体のビルが活性化されることは多くの市民が望んでいるところではないでしょうか。

2012年8月19日 No.621
いのさんニュース
発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料